

部屋割表

部屋名	人員	
NO. 7	12	
11	9	
21	9	
22	10	
23	9	
24	9	
25	9	
26	10	
27	10	
28	12	
31	9	
32	10	
33	9	
34	9	
35	9	
36	10	
41	9	
42	10	
43	9	
44	9	
45	9	
46	10	

修学旅行コース全図

第1日目

① 上野—平泉

第2日目

② 平泉—仙台

③ 仙台—作並

第3日目

④ 作並—松島

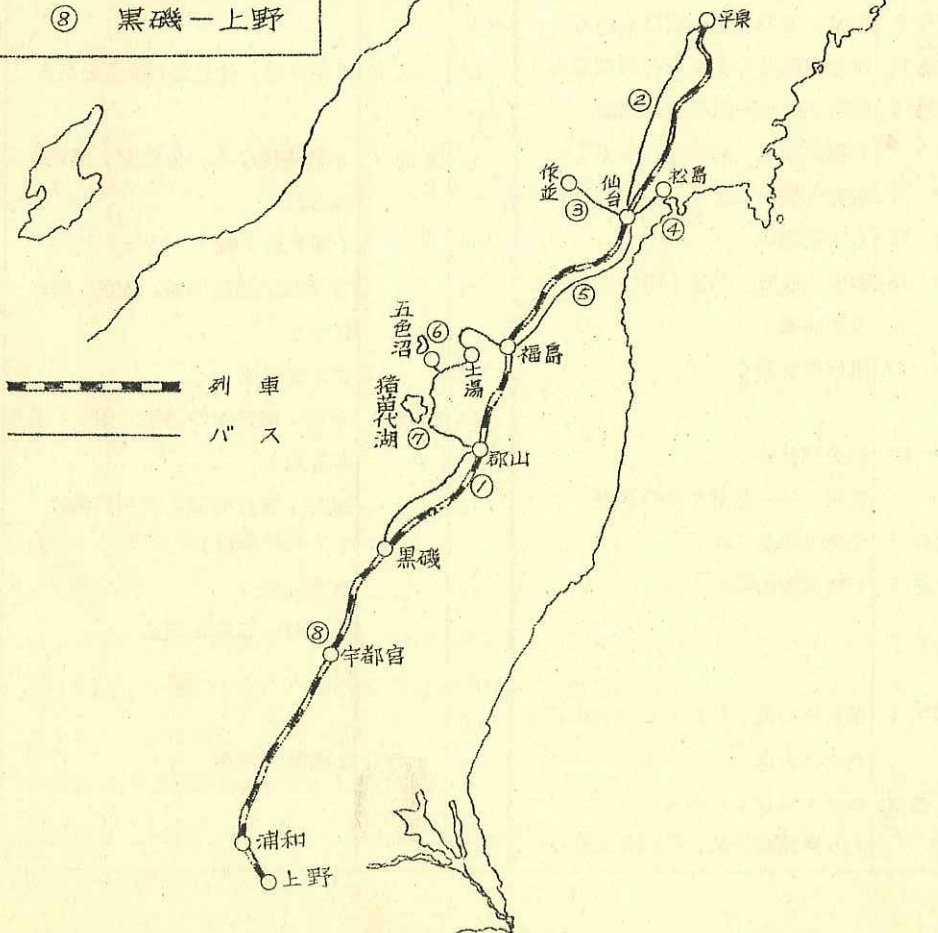
⑤ 松島—土湯

第4日目

⑥ 土湯—五色沼

⑦ 五色沼—黒磯

⑧ 黒磯—上野



東北地方の歴史

600				(白河上皇が院政始める)
46	文化 2	(大化の改新の詔)	94	嘉保元 清衡, 平泉に住居を移す
47	3	停足の柵(信濃川の川口)	1100	
48	4	磐船の柵(越後と出羽の境)	07	嘉承 2 清衡, 中尊寺を完成
58	白雉 9	阿部比羅夫の東北遠征(郡の設置)	24	天治元 中尊寺に金色堂完成
700			28	大治 3 清衡没す
12	和銅 5	出羽国をたてる	57	保元 2 基衡没す
18		白河の関	70	嘉応 2 秀衡, 鎮守府將軍となる
24	神亀元	多賀城建築(按察使兼鎮守府將軍 大野東人により)	87	文治 3 秀衡没す
24	"	聖武天皇即位	89	文治 5 泰衡, 源義経を殺す 泰衡, 殺され, 奥州藤原氏滅ぶ
33	天平 5	城柵を秋田城まで進める	92	建久 3 (源頼朝, 征夷大將軍になる)
37	天平 9	陸奥, 出羽の連絡路ひらかる	1200	
80	宝亀 11	伊治皆麻呂の反乱(多賀城陥る)	88	正応元 北条貞時, 金色堂に覆堂を造る
88	延暦 7	蝦夷征伐第一回目——失敗	1300	
"	"	(桓武天皇, 長岡京に移す)	37	建武 4 中尊寺焼ける。金色堂, 経蔵は残る。
90	" 9	蝦夷征伐第二回目		(関ヶ原の戦)
94	" 13	(平安京)	1600	
97	" 16	蝦夷征伐第三回目(田村麻呂が征夷大將軍)	01	青葉城, 造営開始。政宗, 仙台に移る
98	" 17	胆沢城を築く	03	青葉城完成
800			04	慶長 9 政宗, 瑞巖寺の再建に着手(09年落成)
3	" 22	志汲城を築く	13	政宗, 支倉常長を欧州に派遣(20年帰朝)
28		瑞巖寺——慈覚大師の開基	36	政宗, 没す
50	嘉祥 3	毛越寺開基される	39	青葉城, 二の丸完成
58	天安 2	(摂関政治始まる)		
900				
1000			1700	
62	康平 5	前九年の役, 終わる(安部氏にかわり清原氏, 奥州の支配)	1800	
87	寛治元	後三年の役, 終わる(清原氏にかわり奥州藤原氏, 奥州の支配)	81	安積疎水完成

平泉・巖美溪

平泉付近の地理・地学

○平泉は北を衣川, 東は北上川によって限られた地域。

バスを降り月見坂を上って行くと途中, 右手の東物見から衣川, 北上川, 東稲山等が見渡せる。

奥州藤原氏が栄えていた当時は北上川がもっと東方, 東稲山よりに流れており, 当時の建物はずっと東の方まで続いていたと考えられる。ここに河床の変遷の一例が見られる。

芭蕉の俳文に出てくる金鶏山は月見坂を下る時に右手に見えるが, 最近は一歩がくずされて露頭(地層の断面)が表われている。この山は第三紀の地層から成る丘陵である。また東北線の線路をこえ北上川との間には義経堂のある孤立した高館の丘陵が見られ眺望は平泉第一である。

また北上川の東に連なる北上山地には砂金がとれ, これが平泉の黄金文化の富の基礎をなしていた。

○屋敷の場所となる巖美溪は北上川の支流の磐井川の浸食により作られた峽谷美で天工橋を中心に上下約1Kmにわたり柱状節理の発達した石英粗面岩(酸性の火山岩)から成る景勝地で罅穴や滝も多く, 昭和2年天然記念物に指定された。なお峽谷美では長瀬があるがこの方は結晶片岩のため外観は異なる。

○一関市は前九年の役の開塞が地名として残ったもの, 磐井川と北上川の合流部に位置するためたびたび洪水に見舞われ大きな被害を受けた。

歴史および建造物, 美術, 工芸

○幻の都平泉

みちのくの一偶に京洛をかたちどった都をつくり, ここに自らの信仰を基とする楽土建設に全力を傾注した藤原三代の時代は, およそ800年前の院政初期から平家の滅亡するまでの約100年間である。この一世紀は, みちのくにとってまさに「平泉世紀」だった。しかしその藤原氏の栄華は悲劇に始まり, 悲劇に終わった。初代清衡の父経清は, 前九年の役で安倍氏に味方したかどで殺されたが, 母が敵の豪族清原武貞に再婚することによって, 清衡はかろうも一命をつなげたのである。